

様式第1号(第6条関係)

袖ヶ浦市住居確保給付金支給申請書

フリガナ	ソデガウラ タロウ				
① 氏名	袖ヶ浦 太郎				
② 生年月日	昭和50年 1月 1日 満(45)歳				
③ 電話番号	000-0000-0000				
申立事項	④ 次の1. 又は2. の場合であること (いずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載)				
	1. 離職又は第3条第1号に規定する場合				
	離職等の時期	令和2年3月〇〇日(減収の場合は、減収したことを確認できる時期)			
	離職等した事業所	株式会社〇〇〇〇			
	2. 第3条第2号に規定する場合				
	給与その他の業務上の収入を得る機会の減少の状況	新型コロナウイルス感染症の影響で職場が休業(解雇)となり、収入が減って(なくなって)しまった。			
	⑤ 離職前に世帯の生計を主として維持していたこと又は申請月において維持していること				
	離職前の雇用状況等、世帯の生計を維持していた状況	平成〇〇年から株式会社〇〇〇〇に勤務し、現在も世帯の中で主に生計を維持している(解雇の場合は「維持していた」)。			
	⑥ 次の1. 又は2. のいずれかに該当していること (いずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載)				
	1. 住居を喪失していること				
住居を喪失した時期					
喪失した住居の住所					
現在の状況					
2. 住居を喪失するおそれがあること					
現在の住居	(借家の住所を記入)				
住居の家主等	(個人または法人の名前を記入、公営住宅の場合は自治体の長)				
喪失するおそれのある住居の家賃額	月額50,000円				
現在の収入状況等、住居喪失のおそれがある理由、状況等	休業(離職)により収入が減少し(なくなり)、家賃を支払えず住居を喪失するおそれがある。				
⑦ 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること。					
フリガナ	ソデガウラ タロウ	ソデガウラ ハコ	ソデガウラ ジョウ		
氏名	袖ヶ浦太郎	袖ヶ浦花子	袖ヶ浦二郎		
続柄	本人	妻	子		児童手当を受給している場合はその額を子の欄に記入
性別	男	女	女		
生年月日	S50.1.1	S51.2.2	H31.4.1		
収入(月額)	0円	60,000円	15,000円	円	75,000円
預貯金等	100,000円	10,000円	0円	円	110,000円
※ 申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。					
上記の申立事項に相違なく、生活困窮者自立支援法施行規則(以下「法施行規則」という。)第13条の規定により、必要書類を添えて住居確保給付金の支給を申請します。					
私の個人情報、住居確保給付金の支給及び臨時特例のなぎ資金並びに総合支援資金の融資を行うために必要となる範囲で、法施行規則第4条第1項第2号に規定する市、協議会及び自立相談支援機関の間で相互利用されることについて了承します。また、裏面の注意事項					
申請日(提出日)を記入					
令和3年 2月 1日					
袖ヶ浦市福祉部長 様			申請者氏名 袖ヶ浦 太郎		